



南アルプス市立 白根飯野小学校 学校だより
学校教育目標
「郷土を愛し、たくましく生きぬく子ども」

10月号
令和3年10月4日
編集 校長 岡こずえ

10月になり、いよいよ1年の折り返しとなりました。2学期の前半が終了し、また新たな気持ちで元気に楽しく充実した学校生活を過ごしてほしいと思います。

さて、先週の木曜日、今年もコロナ禍での運動会開催となりました。昨年度以上に厳しい感染症対策を取らなければならず、保護者の皆様には多大なご理解とご協力をいただきましたことに改めて感謝申し上げます。来年度はそのようなことを心配せずに実施できることを願わずにはられません。

さて、開会式では、短期間でも集中して、みんなで頑張ることができたことを大いに讃えました。普段の授業や休み時間、掃除の時間など、その場の状況に応じて集中して一生懸命に頑張れる飯野小の子どもたちだからこそ、よい取組ができたことをとても誇らしく思いました。また、児童会や6年生が中心となり、色組練習や係活動など自分の役割を自覚し、リーダーシップを発揮してくれたことで大成功につながりました。また、低・中・高ブロックに分かれてのブロック競技、児童会種目など、クラスや学年の仲間だけでなく、異年齢集団と積極的に関わることで、全校のコミュニケーションの場にもなりました。「上級生が下級生のお手本になる。」という白根飯野小学校グランドデザインの柱を、これからも是非大切にしたいと思います。

最後になりましたが、PTA正副会長様には、受付時に健康チェック表を回収していただく等のご協力をいただきましたことに改めて感謝申し上げます。本当にありがとうございました。

「情報モラル」～本校での取組について～

「学習用端末 いじめ助長」というショッキングな見出しが、先月末の新聞に掲載されました。東京都町田市で、昨年11月、市立小学校の6年女子児童がいじめを受けたと訴える遺書を残して自殺した事件についての記事でした。

本校のGIGA授業開きでは、利用者として気を付けることを具体的に示し、「パスワード」についても、家の鍵と同じくらい大事なものであり、他人に渡さないことを伝えています。また、人の嫌がることや人を傷つけるような行為をしないことを日常的に指導しています。しかし、このような記事を目の当たりにした時、本校においても情報に関する危機管理の大切さについて再確認する必要性を感じています。情報モラルに係る授業を充実させ、できる限りの未然防止策は講じてはいますが、今後も安全で適切な使用ができるよう、各ご家庭でのご指導もよろしくお願いいたします。

- ・1～4年生は、各自のQRコードで、5年生以上は自分で考えたパスワードでログインする
- ・ネット検索の履歴は消去できない設定になっている

注釈:「GIGAスクール構想」

全国の小中学生に一人1台ノートパソコンやタブレット端末を配備する構想で、2019年末に政府が打ち出しました。当初は23年度までの完了予定でしたが、新型コロナウイルス感染拡大による長期休校を受けて計画が前倒しされ、今年3月末までにはほぼ全ての自治体で配備が終わっています



児童会種目
飯野ころりん

